編 集 後 記

新年明けましておめでとうございます。本年も，皆様にとってよい年でありますことを心よりお祈り申し上げます。

1月号の特集は，毎年恒例の「建設機械」です。今回は，建設機械と銘打っておりますが，敢えて，最近市場に出された機械についても紹介することとし，各建設施工現場でさまざまな機種が活躍していることを知っていただきたいとの思いから，多くのメーカーの方々に執筆のご協力を賜りました。

巻頭言は，例年，辻会長にお願いをしております。また，行政情報では，国土交通省より燃費基準の検討の動向について解説いただきました。

交流のひろばでは，長岡技術科学大学の杉本先生より，これまでの長年のご経験に基づく「安全」に対する考え方についてご寄稿いただいております。さらに,「ずいそう」では，JAXA・廣瀬様より「金星探査機・あかつき」を惑星周回衛星に導いた経験をご寄稿いただきました。

さて，建設機械は，近年の排ガス規制の強化に伴い，現在，日本でも米欧に並ぶ最も厳しい排出基準を達成したモデルが市場に導入されています。

また，国際的には，気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）において，パリ協定が採択されました。国際社会が化石燃料に依存しない社会へ転換をしていく方向性は今後も変わることがなく，私たち人類の将来のためにも，あらゆる分野において環境対策に取組んで考えていかなければならないことを切に感じるところであります。

一方で，昨年から国土交通省において，日本の将来の人口減社会を見据えて「i-Construction」いわゆる建設現場へのICT土工を基準とする生産性向上への取り組みが始まりました。

こう鑑みますと，私たちは今，時代の大きな転換点（パラダイムシフト）に位置しているものと痛感します。

2017年，本年も,「建設機械施工」誌をどうぞよろしくお願いいたします。

本機関誌が，皆様の理解の一助となれば幸いです。

最後になりますが，ご多忙の中，本号の執筆を快諾くださいました方々に厚く御礼を申し上げます。

（中川・小倉）

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡　亮司　　加納研之助
後藤　　勇　　佐野　正道
新開　節治　　関　　克己
髙田　邦彦　　田中　康之
塚原　重美　　中岡　智信
中島　英輔　　本田　宜史
渡邊　和夫

編集委員長

見波　　潔　村本建設㈱

編集委員

新田　恭士　国土交通省
大槻　　崇　国土交通省
田中　忠重　農林水産省
浅野　仁之　㈱鉄道・運輸機構
加藤　　誠　鹿島建設㈱
赤坂　　茂　大成建設㈱
荒瀬　純治　清水建設㈱
三輪　敏明　㈱大林組
久保　隆道　㈱竹中工務店
宮川　克己　㈱熊谷組
中村　優一　㈱奥村組
京免　継彦　佐藤工業㈱
竹田　茂嗣　鉄建建設㈱
岡田　英明　五洋建設㈱
齋藤　　琢　東亜建設工業㈱
赤神　元英　日本国土開発㈱
相田　　尚　㈱NIPPO
岡本　直樹　山﨑建設㈱
中川　　明　コマツ
山本　茂太　キャタピラージャパン㈱
小倉　　弘　日立建機㈱
上田　哲司　コベルコ建機㈱
石倉　武久　住友建機㈱
江本　　平　範多機械㈱
太田　正志　施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

2月号「大深度地下，地下構造物特集」予告

・平成27年度大阪府河川構造物等審議会「第2回大深度地下使用検討部会」審議状況　・地下空間の浸水対策　・地下鉄建設技術と工事用機械90年の歴史を概観する　・倉敷国家石油ガス備蓄基地LPG岩盤貯槽建設工事　・非開削工法による海底ケーブル陸揚管路敷設　・地下ダム工事におけるSMW工法の精度管理システム　・本体兼用鋼製連壁の地下トンネル築造工事　・3連揺動型掘進機による地下通路の施工実績　・国内最大のシールドマシン　東京外環（関越～東名）事業に使用　・縮径トンネル掘削機（縮径TBM）　・海外のケーブル埋設用掘削機械の実態調査と掘削試験　・情報化施工を活用した大口径・大深度立坑における効率的な水中掘削技術　・大型埋設物を切り回し地下鉄直上に短期間で通路を築造　・大水深構造物の点検用水中調査ロボット　・トンネル等屋内工事現場における位置把握システムの開発

【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。　②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえFAXにて協会本部へお申込み下さい。
…官公庁／会社名，所属部課名，担当者氏名，住所，TELおよびFAX

年間購読料（12冊）　9,252円（税・送料込）

建 設 機 械 施 工

第69巻第1号（2017年1月号）（通巻803号）
Vol. 69　No. 1　January　2017
2017（平成29）年1月20日印刷
2017（平成29）年1月25日発行（毎月1回25日発行）
編集兼発行人　　辻　　靖　三
印　刷　所　　日本印刷株式会社

発 行 所　本部　一般社団法人　日本建設機械施工協会
〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号　機械振興会館内
電話（03）3433-1501；Fax（03）3432-0289；http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大渕3154	電話（0545）35-0212
北海道支部	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話（011）231-4428
東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18	電話（022）222-3915
北陸支部	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話（025）280-0128
中部支部	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話（052）962-2394
関西支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話（06）6941-8845
中国支部	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話（082）221-6841
四国支部	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話（087）821-8074
九州支部	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話（092）436-3322

本誌上への広告は Santana 有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合せ下さい。
〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町2-21-5　井手口ビル4F　TEL：03-3664-0118　FAX：03-3664-0138
E-mail：san-mich@zam.att.ne.jp　担当：田中